

# 令和3年度 課題解決推進事業交付金 活用事例

## 吉沢地区「吉沢地区地域運営協議会」

### 歴史的遺産看板設置事業

#### 「事業目的」

吉沢地区内に点在する遺跡や構築物等の歴史的遺産が時の経過とともに埋没してしまうことを防ぎ、後世に伝え遺すことを目的とする。

#### 「事業の内容」

遺産の由来・歴史的背景を整理し、

- ①歴史的遺産としての候補地の選定
- ②候補地の現地調査
- ③歴史的遺産として確定

の手順を踏まえ、数箇所を選定した上で、歴史的遺産の由来や歴史的背景を記した案内看板を設置する。

#### 「交付金の活用内容」

遺跡案内看板

#### 「事業の成果」

歴史的遺産として5箇所を確定し、当該確定地に案内看板を設置した。また、当該歴史的遺産についての資料を作成し地区内全戸に配布した。

公民館や子供会育成会等の団体が看板を設置した場所への訪問を事業計画に加える等、歴史的遺産の認知度が高まってきている。歴史的遺産を後世に伝えるための足掛かりとすることができた。

また、ちいき情報局を通じて情報を発信することで、地域への来訪者が増えることも予想され、地域活性化の一助となることも期待される。



八塚古墳



敷石遺跡